2022 年度　進捗報告書（実行団体）

● 提　出　日　：　2022 年 10 月 18 日
● 事　業　名　：　依存的窃盗症者への再社会化支援事業
● 資金分配団体　：　更生保護法人日本更生保護協会
● 実 行 団 体　：　特定非営利活動法人両全トウネサーレ

① 実績値

【資金支援】

アウトプット	指標	目標値	達成時期	現在の指標の達成状況	進捗状況＊
１　１人でも多くの依存的窃盗症者が、リ・コネクト（窃盗依存症者回復支援プログラム）を受けられる状態になる。	①再社会化プログラムの活用について説明に赴いた団体数 ②説明実施延べ回数 ③リ・コネクト広報用チラシの配布枚数	①協働団体３０施設以上 ②　６０回以上	2023 年 1 月	①2020 年 4 月～2022 年 8 月 31 日まで 71 団体へ説明（2022 年度 4 月～９月末まで：通算３５団体） ②実施回数　97 回（2022 年度 4 月～９月末まで：６８回） ③1500 枚	2
２　依存症的窃盗症者がリ・コネクト（窃盗依存症者回復支援プログラム）を受講して、依存症についての知識を得られている。	リ・コネクトのワークブックが完成する（印刷される）	ワークブック（冊子）が完成する	2023 年 1 月	令和 4 年 8 月末日をもってリコネプログラムは完成した。（印刷発刊は 9 月） 関連団体へ１６０部発送	2

3　リ・コネクトの受講が終了した人が、プログラムのメンテナンスのために、電話相談支援を受けられる	①リ・コネクト受講生のうち、終了後（自立後）の電話相談について、情報提供された人の割合。 ②電話相談支援を受けた人の人数 ③②のうち、リ・コネクト終了者数	①受講者の 100% ②実人員 50 人（又は延べ人数 150 人） ③実人員 20 人	2023 年 1 月	①2020 年 4 月～2022 年 8 月 31 日まで 19 人中 5 人 ②2020 年 4 月～2022 年 8 月 31 日まで 19 人、延 53 回実施 ③ 全てのセッション終了者 12 人	3
4　依存的窃盗症者（リ・コネクト受講終了者含む）が、自助グループ活動に参加している。	①活動場所の数 ②自助グループ活動参加人員 ③②のうち、リ・コネクト終了者数	①4 カ所（Zoom での自助グループ含む） ②30 人～50 人 ③25 人	2023 年 1 月	①2020 年 4 月～2022 年 8 月 31 日まで、活動場所 2 か所（リ・コネクトプログラム実施施設終了後のメンテナンス通所を自助活動と位置付ている。)KA 等への参加が未達成） ②2020 年 4 月～2022 年 8 月 31 日まで、参加人員 36 人 ③2020 年 4 月～2022 年 8 月 31 日まで、8 人	3

＊進捗状況：1 計画より進んでいる 、2 計画どおり進んでいる 、3 計画より遅れている、4 その他

② 事業進捗に関する報告

1.事業計画に掲げた短期アウトカムの達成の見込み
3.課題がある

2.アウトカムの状況
A：変更項目 ☑変更なし　☐短期アウトカムの内容　☐短期アウトカムの表現　　☐短期アウトカムの指標　☐アウトカムの目標値
3.（任意）活動に関する報告

③　広報に関する報告

1.　シンボルマークの使用状況
☐自団体のウェブサイトで表示している　　☐広報制作物に表示している ☑報告書に表示している　☐イベント実施時に表示している　☐その他 →「その他」を選択した場合は記載してください（自由記述）：
2.　広報
1.メディア掲載（TV・ラジオ・新聞・雑誌・WEB 等） ホームページ 2.広報制作物等 パンフ（WELCOME To リ・コネクト）配布 3.報告書等 4.イベント開催等（シンポジウム、フォーラム等）